

国内肥料資源の利用拡大に向けた マッチングフォーラム in 中国四国 ガイドブック



■ 会期 ■

2024年9月25日(水)
12:00-17:00

■ 会場 ■

広島県立広島産業会館
(広島県広島市南区比治山本町12-18)

■ 主催 ■

国内肥料資源の利用拡大に
向けたマッチングフォーラム事務局
(株式会社リベルタス・コンサルティング)

国内肥料資源の利用拡大
に向けたマッチングフォーラム
in 中国四国

発行者
株式会社リベルタス・コンサルティング

発行所
〒102-0085
東京都千代田区六番町2番地14
東越六番町ビル

電話番号
03-3511-2161

URL
<https://www.libertas.co.jp/>



国内肥料資源の 利用拡大に向けた マッチングフォーラム

in 中国四国

目次

はじめに	1
出展者一覧	2
会場マップ	4
タイムテーブル、基調講演/取組事例紹介	6
ショートプレゼン	7
ポスター出展者	9
相談窓口	27
参考資料	30

はじめに

我が国の農林水産業は、今まさにターニングポイントを迎えています。気候変動等による世界的な食料生産の不安定化やロシアのウクライナ侵略など、食料の安定供給リスクが高まっており、食料の安全保障の強化が国家の緊急かつ最重要課題となっています。

その課題を解決すべく、今般改正された食料・農業・農村基本法（平成11年法律第106号）第42条において「国は、農業資材の安定的な供給を確保するため、輸入に依存する農業資材及びその原料について、国内で生産できる良質な代替物への転換の推進、備蓄への支援その他必要な施策を講ずるものとする。」と規定されました。

農業生産に不可欠な生産資材である肥料については、化学肥料原料の海外依存度が高く、持続可能な農業生産の実現のためには、化学肥料の使用低減と併せて、国内にある資源の肥料利用の拡大を進めていく必要があります。

この度、農林水産省補助事業を活用し、下水汚泥資源や畜産堆肥などの肥料原料を供給する事業者や肥料メーカー、肥料販売事業者、それら肥料を活用する耕種農家等の幅広い関係者が一堂に会し、関係事業者同士の情報交換や連携づくりの場となる「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラムin中国四国」を開催いたします。

このような国内肥料資源の肥料利用に関する関係者が一堂に会するイベントを①昨年6月に東京都大田区産業プラザPiO、②昨年9月に熊本県グランメッセ熊本、③本年1月に宮城県夢メッセみやぎ、④本年3月に愛知県名古屋国際会議場で開催したところ、予定のブース出展数を超える参加があり、更には当日の一般来場者も想定を超過、基調講演や事例発表では臨時席を設置するなど国内肥料資源にかかる関心の高さを伺うことができました。

この度のマッチングフォーラムでは、そのような関心の高さや関係者の追加開催の希望にこたえるべく、本年度もより活発なマッチング等が可能となるよう場を準備しました。

このイベントが契機となって、各地域の状況に応じた肥料の国産化に向けた多様な取組が進むことを期待いたします。





国内肥料原料供給者

ブースNo. 01	横浜市下水道河川局	下水汚泥からMAPを再生リンとして回収し、配合した肥料を活用する取組を進めています。
------------------	-----------	--



肥料製造事業者

ブースNo. 02	丸栄株式会社	広島県のかき殻を原料とした「農家の課題解決になる肥料」を製造し、全国に販売しています。
ブースNo. 03	清和肥料工業株式会社 中国四国支店	独自のタブレット型肥料、BB、ペレット、ペースト、液肥の製造販売。商社機能を有する肥料メーカーです。
ブースNo. 04	株式会社日本有機四国	創業1986(昭和61)。令和6年4月より国内肥料資源の受け入れを開始しました。
ブースNo. 05	株式会社山有	「YM菌」による超高温好気性発酵で下水汚泥等を堆肥化。完成品を年間約5千トン緑地還元しています。
ブースNo. 06	株式会社アサギリ	動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売。
ブースNo. 07	中部飼料株式会社	当社は有機肥料と無機肥料を配合しペレット状に成型した肥料を製造・販売しております。
ブースNo. 08	富士見工業株式会社	全国の協力工場ネットワークを駆使し、自然の恵みを凝縮した有機肥料を安定的に日本全国へ供給。
ブースNo. 09	南国興産株式会社	レンダリング事業 / 有機質肥料の製造販売 / 農業生産部門(養豚・養鰻・ニラ等)
ブースNo. 10	株式会社リビングファーム広島	希少な竹チップ入り牛糞堆肥を年間1500トンを製造する、全国で唯一の堆肥センターです。
ブースNo. 11	株式会社井上政商店	福岡県内にて1970年代から汚泥肥料製造の事業を開始、現在に至る。
ブースNo. 12	片倉コープアグリ株式会社	配合肥料・化成肥料・ペースト肥料・液体肥料など全農系統の肥料製造・販売メーカー。
ブースNo. 13	朝日アグリア株式会社	畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造。
ブースNo. 14	共和化工株式会社 (和響グループ)	各種バイオマスから安心安全な肥料に再資源化。ゴルフ場に特化した肥料の製造。肥料を利用した自社での農作物栽培・加工・飲食店経営を実施。
ブースNo. 15	広島堆肥プラント株式会社	下水汚泥、食品工業汚泥、動植物性残渣の収集運搬業と中間処分業。発酵堆肥化による肥料製造・販売。
ブースNo. 16	多木化学株式会社	化学肥料のパイオニアとして信頼ある製品と技術サービスを提供。
ブースNo. 17	イノチオプラントケア株式会社 肥料開発部	有機肥料開発・製造・販売 / 有機農業コンサルティング / SDGsサポート / 農業用ドローン・無人車



農業機械等メーカー

ブースNo. 18	株式会社垣内	畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。
ブースNo. 19	三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社	各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー。
ブースNo. 20	アイケイ商事株式会社	畜産糞尿の固液分離機の製作、販売。堆肥攪拌機の販売。牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設。
ブースNo. 21	三友機器株式会社 環境営業部 中四国出張所	食品製造機械、産業機械、環境機械、プラント設備、搬送装置、省力化設備の設計製作据付・修理・販売
ブースNo. 22	前澤工業株式会社	上下水プラント・装置及びメンテナンス 堆肥化設備販売・据付



その他

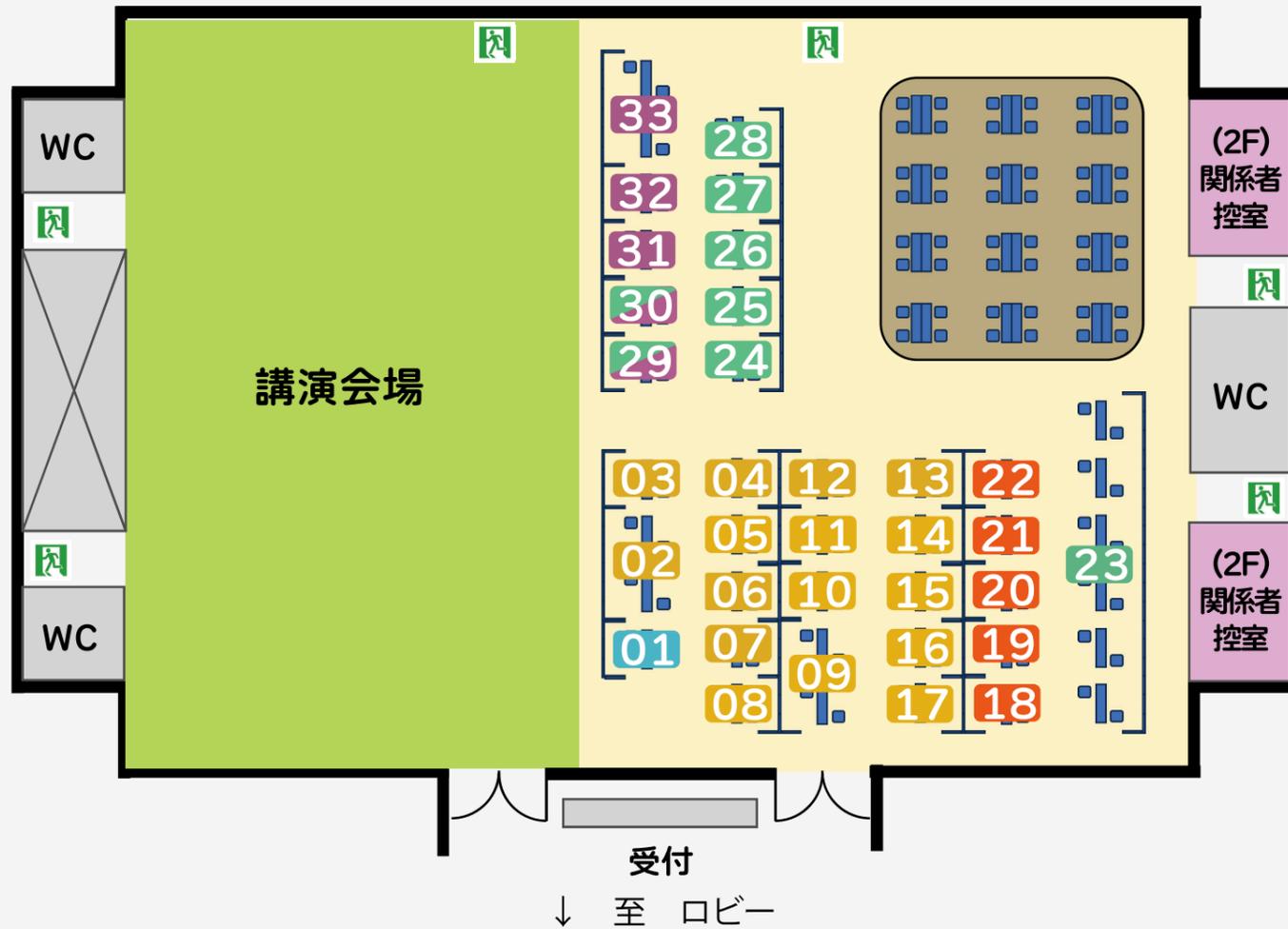
ブースNo. 23	JA全農・JAグループ	JA全農は農畜産物・生産資材の購販売といった経済事業に取り組んでいます。
ブースNo. 24	株式会社天神製作所	堆肥化プラント(攪拌機、ペレットマシンなど)の設計・施工を手掛け有機性廃棄物の有効利用で社会に貢献。
ブースNo. 25	株式会社フジタ	バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥に加工、販売する。
ブースNo. 26	株式会社TOWING	バイオ炭への微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする微生物の選択培養技術による高性能バイオ炭の製造。
ブースNo. 27	日鉄エンジニアリング株式会社	下水処理場向けに下水汚泥の造粒乾燥設備を納入。造粒乾燥汚泥の燃料化と肥料化のハイブリッド利用を推進する取り組み。
ブースNo. 28	神戸市	人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇っています。
ブースNo. 29	(公社)日本下水道協会	下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施
ブースNo. 30	(一財)畜産環境整備機構	家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化



相談窓口

ブースNo. 29	(公社)日本下水道協会	下水汚泥由来肥料の利用状況 / 水道資源を活用して栽培した作物 / 下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた検討など
ブースNo. 30	(一財)畜産環境整備機構	家畜排せつ物の堆肥化について、ご相談を受け付けます。
ブースNo. 31	(一社)日本有機資源協会	バイオ液肥(メタン発酵消化液)の利用拡大にかかる相談を承ります。
ブースNo. 32	(一社)全国肥料商連合会	国内資源由来肥料の利用拡大に係る製品開発、流通促進、普及活動に対する各段階における事業推進のための相談を受け付け。
ブースNo. 33	中国四国農政局	中国四国地域における国内肥料資源の利用拡大に向けた関連情報の提供等を行います。

広島県立広島産業会館 東展示館



出展者カテゴリー

- 国内肥料原料供給者
- 肥料製造事業者
- 農業機械等メーカー
- その他
- 相談窓口
- 商談スペース
- 非常口

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| 01 横浜市下水道河川局 | 18 株式会社垣内 |
| 02 丸栄株式会社 | 19 三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社 |
| 03 清和肥料工業株式会社 中国四国支店 | 20 アイケイ商事株式会社 |
| 04 株式会社日本有機四国 | 21 三友機器株式会社 環境営業部 中四国出張所 |
| 05 株式会社山有 | 22 前澤工業株式会社 |
| 06 株式会社アサギリ | 23 JA全農・JAグループ |
| 07 中部飼料株式会社 | 24 株式会社天神製作所 |
| 08 富士見工業株式会社 | 25 株式会社フジタ |
| 09 南国興産株式会社 | 26 株式会社TOWING |
| 10 株式会社リビングファーム広島 | 27 日鉄エンジニアリング株式会社 |
| 11 株式会社井上政商店 | 28 神戸市 |
| 12 片倉コープアグリ株式会社 | 29 (公社)日本下水道協会 |
| 13 朝日アグリア株式会社 | 30 (一財)畜産環境整備機構 |
| 14 共和化工株式会社(和饗グループ) | 31 (一社)日本有機資源協会 |
| 15 広島堆肥プラント株式会社 | 32 (一社)全国肥料商連合会 |
| 16 多木化学株式会社 | 33 中国四国農政局 |
| 17 イノチオプラントケア株式会社 肥料開発部 | |

タイムテーブル

Timetable

12:00 - 12:15	開会挨拶
12:15 - 13:10	基調講演
13:10 - 14:20	先進事例先による取組事例紹介
14:20 - 15:00	出展者によるショートプレゼン
16:00 - 16:30	農林水産省からのお知らせ
17:00	閉会

基調講演/取組事例紹介

Speech

基調講演

「限りある資源の循環利用と環境にやさしい農業」



元 茨城県農業総合センター園芸研究所 所長
小川 吉雄 氏

1971年 茨城県 農業試験場
1987年 農水省 農業環境技術研究所
1989年 茨城県農業総合センター 農業研究所
2000年 茨城県農業総合センター 首席専門技術員
2002年 茨城県農業総合センター 園芸研究所所長
2008年 鯉淵学園農業栄養専門学校教授
～17年 東京農業大学客員教授

先進事例先による取組事例紹介

※時間は前後する可能性があります

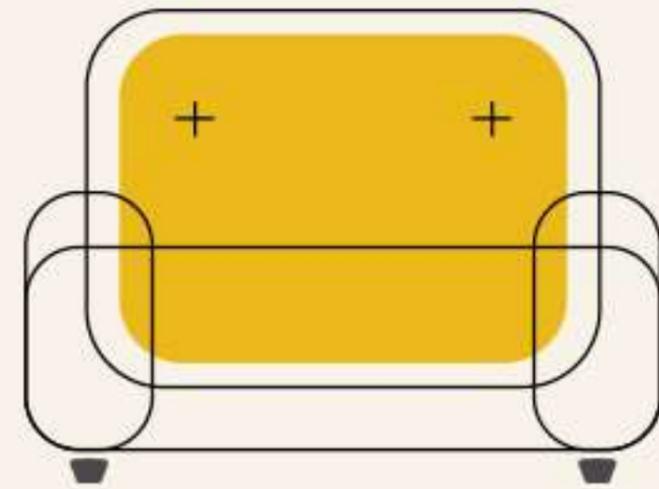
13:10 - 13:30	JA全農ひろしま×広島大学	家畜糞関係
13:35 - 13:55	株式会社日本有機四国	食品残渣・下水汚泥関係
14:00 - 14:10	株式会社垣内	堆肥造粒機器関係

ショートプレゼン

Pitch

14:20 - 14:25	02 丸栄株式会社	肥料製造事業者
14:25 - 14:30	07 中部飼料株式会社	肥料製造事業者
14:30 - 14:35	09 南国興産株式会社	肥料製造事業者
14:35 - 14:40	17 イノチオプラントケア株式会社 肥料開発部	肥料製造事業者
14:40 - 14:45	19 三菱ケミカルアクア・ ソリューションズ株式会社	農業機械等メーカー
14:45 - 14:50	23 JA全農・JAグループ	その他
14:50 - 14:55	25 株式会社フジタ	その他
14:55 - 15:00	26 株式会社TOWING	その他

※プログラムの開始時間・終了時間は、進行や都合により変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。



Exhibitor

Posters, products and information

ポスター出展者



横浜市下水道河川局

基本DATA

所在地
神奈川県横浜市中区本町6丁目50番地の10
公式サイト
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasen-gesuido/gesuido/torikumi/odei-yuko/mapjigyoku.html>

主要事業の概要

下水汚泥からMAPを再生リンとして回収し、配合した肥料を活用する取組を進めています。

提供可能な肥料原料

下水汚泥 (回収リン)

出展担当

担当者 黒田 双葉
TEL 045-671-3967
E-mail gk-gijutukaihatu@city.yokohama.lg.jp



はま巡リン

横浜生まれの「再生リン」

強み・特長・販売等の実績

横浜市では市内の水再生センターから発生する下水汚泥を、汚泥資源化センターに集約しています。集約した汚泥には、肥料利用に欠かせないリン成分が多量に含まれており、整備された実証施設により効率的なリン回収が期待できます。下水汚泥の肥料化への取組を通して、食料安全保障の強化や農業の持続性向上のみならず、循環型社会や地域活性化の観点においても重要なサーキュラーエコノミー構築等につなげていきます。



丸栄株式会社

基本DATA

所在地
広島県広島市中区十日市町1丁目4番31号
公式サイト
<https://hiroshima-maruei.com/>

主要事業の概要

広島県のかき殻を原料とした「農家の課題解決になる肥料」を製造し、全国に販売しています。

調達を希望する肥料原料

-

出展担当

担当者 立木 仁
TEL 090-5690-0001
E-mail j.tachiki@hiroshima-maruei.com



強み・特長・販売等の実績

独自の製法により、水分量、硬度、粒度が整った高品質な商品が短期間納品できること、かき殻肥料が有機JAS資材リストに登録されていることが強みです。また、牡蠣殻と2種類の肥料を混合した粉末または粒状の製品の製造が可能です。新製品の「カキテツ」は、硫化水素を吸着する効果があり(広島大学で実証済み)、多くの被害が出ているガス湧きに効果的な対策ができる商品など、農家の課題解決に寄与できる商品展開が強みです。



清和肥料工業株式会社 中国四国支店

基本DATA

所在地
岡山県高梁市有漢町有漢2294-57
公式サイト
<https://www.shk-net.co.jp/>

主要事業の概要

独自のタブレット型肥料、BB、ペレット、ペースト、液肥の製造販売。商社機能を有する肥料メーカーです。

調達を希望する肥料原料

食品残渣由来堆肥を使用した肥料を製造している。

出展担当

担当者 若杉 祥
TEL 080-2282-6979
E-mail s-wakasugi@shk-net.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社の粒状肥料は、独自のタブレット成形法を採用しております。製品特長は、粒径の揃いが良く、散布しやすい形状に加え、堆肥を含めた有機含有量の多い肥料の成形も可能です。今回出展品であるサスティンシリーズも上記特性を活かした国内肥料資源である良質の食品残渣堆肥を使用し、動植物原料と化学肥料をバランス良く配合し粒状化しています。また和歌山、北九州、いわき(ペレットのみ)に製造拠点が安定供給が可能です。



株式会社日本有機四国

基本DATA

所在地
愛媛県西条市旦之上乙303番地3
公式サイト
<https://yuki-shikoku.co.jp/>

主要事業の概要

創業1986(昭和61)年以来、良質な原料を受け入れ、有機質肥料への再生に取り組んでまいりましたが、食料・農業・農村基本法に則り、令和6年4月より国内肥料資源の受け入れを開始しました。

調達を希望する肥料原料

食品残渣

出展担当

担当者 小林 榮充
TEL 0898-66-5001
E-mail s.kobayashi@ois.gr.jp



強み・特長・販売等の実績

当社は産業廃棄物のソリューションプロバイダーとして「地球課題解決業」を自負する中で、その媒体として有機質肥料「COERU」を販売しております。主に四国域内でおおよそ1000トン/年のご利用いただいております。耕種農家様からは「ほ場が元気になった」「収量も上がった」などの要因で「収益向上に繋がった」との評もあり、これからは副次効果として地下資源の保全や温暖化防止に知らずのうちに繋がって持続的な農業経営ができますよ!と談義(笑)しております。



株式会社山有

基本DATA

所在地
鹿児島県鹿児島市城南町7番47号210

公式サイト
<https://ym-sanyuu.co.jp/>

主要事業の概要

「YM菌」による超高温好気性発酵で下水汚泥等を堆肥化。完成品を年間約5千トン緑地還元しています。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚)

出展担当

担当者 坂元 貴幸
TEL 099-225-3956
E-mail sakamoto@ym-sanyuu.co.jp



強み・特長・販売等の実績

超高温好気性発酵は45日設計の高速堆肥化です。副資材を必要とせず、含水率90%超のバイオマスも含水率30%以下の取り扱いやすい肥料になります。鹿児島市下水汚泥堆肥化場を43年間維持管理しています。代理店を通じて22道県約40工場に堆肥化技術を提供しています。年間5000トン程度を緑地還元しています。



株式会社アサギリ

基本DATA

所在地
静岡県富士宮市人穴203-51

公式サイト
<https://asagiri.info/>

主要事業の概要

動植物性残渣・食品汚泥・下水汚泥・地域の牛ふんを原料とし、発酵処理をした有機質肥料の製造、販売。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(コンポスト),食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 岩田 宏樹
TEL 080-8452-2958
E-mail h-iwata@asagiri-f.co.jp



強み・特長・販売等の実績

静岡県内最大級のコンポスト設備で、年間4万t以上の原料を受け入れ、370万袋(20kg袋)の製袋能力を有します。販売実績は20kg袋として40万袋/年、会社全体として2万t/年を製造・販売。製品の特長は、果樹・稲作・葉物野菜・根類野菜など種類を問わず使用可能。アサギリMIXIには有用微生物やミネラルが豊富に含まれ完全熟成製品の為、臭いが少ない資材です。ペレット商品は、機械散布可能です。



中部飼料株式会社

基本DATA

所在地
愛知県名古屋市中区錦二丁目13番19号
瀧定名古屋ビル5階

公式サイト
<https://www.chubushiryu.co.jp/>

主要事業の概要

当社は有機肥料と無機肥料を配合しペレット状に成型した肥料を製造・販売しております

調達を希望する肥料原料

食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 横木 太司
TEL 0569-72-8511
E-mail t-yokogi@chubushiryu.co.jp



強み・特長・販売等の実績

主要事業である畜・水産用飼料製造事業のネットワークを活かし、高品質な有機原料(国内肥料資源)を安定して調達できる点と、飼料製造で培った独自のペレット加工技術の2点が特長となります。2年程前よりこの特長を活かし、食品残渣由来の堆肥等の未利用資源を使用したペレット製品の開発に取り組んでおり、その製造・販売も徐々に伸びつつあります(2023年度は販売実績で400t以上)。



富士見工業株式会社

基本DATA

所在地
静岡県静岡市駿河区富士見台1丁目21番22号

公式サイト
<https://fujimi-group.co.jp/>

主要事業の概要

全国の協力工場ネットワークを駆使し、自然の恵みを凝縮した有機肥料を安定的に日本全国へ供給。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(コンポスト),食品残渣由来堆肥,その他

出展担当

担当者 市山 潤
TEL 054-282-5440
E-mail j.ichiyama@fujimi-group.co.jp



強み・特長・販売等の実績

創業70年以上の歴史と実績を誇る当社は、全国の協力工場ネットワークを駆使し、徹底した品質管理のもとで製造された有機肥料を安定供給しています。世代を超えて受け継がれてきた土壌分析と堆肥製造のノウハウに基づき、大地の恵みを最大限に引き出します。長年の経験と科学的なアプローチを融合し、「地力をデザインする」という理念のもと、広域流通で販売できる安定供給体制を構築し、持続可能な農業の実現を目指しています。



南国興産株式会社

基本DATA

所在地
宮崎県都城市高城町有水1941
公式サイト
<https://nangokunet.co.jp/>

主要事業の概要

- *レンダリング事業
- *有機質肥料の製造販売
- *農業生産部門(養豚・養鰻・ニラ等)

調達を希望する肥料原料

牛肉骨粉

出展担当

担当者 増田 誠四郎
TEL 090-2391-5375
E-mail smasuda@nangokunet.co.jp

牛肉骨粉利用による地産地消



地域資源の循環

強み・特長・販売等の実績

- *有機質肥料に使用する原料の製造
- *濃縮たい肥の製造
- *濃縮たい肥の受託散布事業



株式会社リビングファーム広島

基本DATA

所在地
広島県安芸高田市吉田町下入江1496
公式サイト
<https://www.bamboo-compost.jp/>

主要事業の概要

希少な竹チップ入り牛糞堆肥を年間1500^t製造する、全国で唯一の堆肥センターです。

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛), 家畜ふん堆肥(馬)

出展担当

担当者 山本 昭利
TEL 0826-43-1532
E-mail livingfarm@a.ajisai.ne.jp



強み・特長・販売等の実績

当社は環境に優しい循環社会を目指し、里山林整備で排出する竹及び木材を粉砕して、市内酪農家が持ち込む牛ふんに投入し、廃棄物から農業に欠かせない堆肥を製造する企業です。竹に含まれる乳酸菌が農業に有用な微生物を呼び込んだ結果発酵温度80℃が約3カ月続き理想の完熟状態を実現。ほとんど臭いが感じられず、良い作物が育つと好評です。2024年現在、市内での口コミを中心に、地域の産直市やアマゾンのWEB上のみで販売。今後は、販売代理店及びホームセンターに卸し、広く販売したいです。



株式会社井上政商店

基本DATA

所在地
福岡県糸島市飯原400番地
公式サイト
<https://inouemasa.co.jp/>

主要事業の概要

福岡県内にて1970年代から汚泥肥料製造の事業を開始、現在に至る。

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト)

出展担当

担当者 伊藤 勉
TEL 092-322-1404
E-mail t.itou@inouemasa.co.jp



強み・特長・販売等の実績

品質基準を制定し、副資材を添加せず下水汚泥等を原料に5次発酵で製品化。発酵温度自動計測管理システムの開発、ISO9001及びISO14001取得、製品成分及び重金属含有量は23年前から年2回、5年前から年4回の分析を実施。



片倉コープアグリ株式会社

基本DATA

所在地
東京都千代田区九段北一丁目8番10号
公式サイト
<https://www.katakuraco-op.com/>

主要事業の概要

配合肥料・化成肥料・ペースト肥料・液体肥料など全農系統の肥料製造・販売メーカー

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛), 家畜ふん堆肥(豚), 家畜ふん堆肥(ブロイラー), 家畜ふん堆肥(採卵鶏), 牛肉骨粉, 下水汚泥(回収リン), 食品残渣由来堆肥

出展担当

担当者 梅田 武志
TEL 090-7650-0296
E-mail takeshi_umeda@katakuraco-op.com



強み・特長・販売等の実績

全国に販売網や工場を有する総合肥料メーカーで国内トップクラスの販売実績を誇ります。

【国内肥料資源の活用事例】

- 加工家畜糞入り肥料
- ・エコみどり225
- ・エコアルファープラス
- ・ソイルサプリペレット特号



朝日アグリア株式会社

基本DATA

所在地

東京都豊島区東池袋3丁目23番5号
Daiwa東池袋ビル

公式サイト

<https://www.asahi-agria.co.jp/>

主要事業の概要

畜ふん堆肥を主体に、国内肥料資源を積極活用し、各地域のニーズや作物に応じた粒状複合肥料を製造

調達を希望する肥料原料

家畜ふん堆肥(牛),家畜ふん堆肥(豚),家畜ふん堆肥(ブロイラー),家畜ふん堆肥(採卵鶏),下水汚泥(回収リン),食品残渣由来堆肥,下水汚泥焼却灰(菌体りん酸肥料)

出展担当

担当者 福井 信明
TEL 06-6311-6215
E-mail n.fukui@asahi-kg.co.jp

資源循環型農業へ

堆肥極楽

新たな堆肥市場の創造

堆肥活用肥料の全国展開

強み・特長・販売等の実績

朝日アグリアは『資源循環型社会の実現』を企業理念に掲げ、強みである粒状加工技術、未利用資源活用力、新商品開発力を活かし、堆肥を中心とした国内資源の活用を進め、日本農業が抱える課題解決を目指します。堆肥と化成肥料を一つの粒にした混合堆肥複合肥料『エコレットシリーズ』を日本で初めて販売、実績は年間1万トンを超えました。貴重な国内資源である「下水汚泥由来肥料」の活用にも挑戦しています。



共和化工株式会社(和饗グループ)

基本DATA

所在地

東京都品川区西五反田7-25-19

公式サイト

<https://kyowa-kako.co.jp/>

主要事業の概要

- ・各種バイオマスから安心安全な肥料に再資源化。
- ・ゴルフ場に特化した肥料の製造。
- ・肥料を利用した自社での農作物栽培・加工・飲食店経営を実施。

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト),家畜ふん尿,動植物性残渣,刈草・剪定枝

出展担当

担当者 藤田 真琴
TEL 03-3494-1314
E-mail makoto.fujita@kyowa-kako.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- ・超高温好気性発酵技術(90℃以上で堆肥化)を活用することで堆肥化するため、病原菌や雑草種子が死滅した衛生的な堆肥である。
- ・ゴルフ場向けに種々な粒タイプで年間約1,000t(50コース以上)の販売実績あり。
- ・農業利用者や国営公園向けに造粒タイプもあり。
- ・全国各地でバイオマスの種類ごとに堆肥化工場あり。



広島堆肥プラント株式会社

基本DATA

所在地

広島県廿日市市浅原962-2

公式サイト

<http://www.htaihiplant.jp/>

主要事業の概要

下水汚泥、食品工業汚泥、動植物性残さの収集運搬業と中間処分業。発酵堆肥化による肥料製造・販売。

調達を希望する肥料原料

下水汚泥(コンポスト),食品残渣,食品工業汚泥

出展担当

担当者 大橋 優子
TEL 0829-72-2410
E-mail oohashi@htaihiplant.jp



強み・特長・販売等の実績

3ヶ月以上熟成発酵した堆肥を国内(中四国)、海外(東・東南アジア)に活用いただいております。下水汚泥をはじめとする3種の原料がブレンドされ、N4・P4・K0.8の値をベースに果樹/野菜/芝等に使用されております。



多木化学株式会社

基本DATA

所在地

兵庫県加古川市別府町新野辺3050番地

公式サイト

<https://www.takichem.co.jp/>

主要事業の概要

化学肥料のパイオニアとして信頼ある製品と技術サービスを提供しています。

調達を希望する肥料原料

牛肉骨粉,食品残渣由来堆肥,植物の生育に効果のある原料(アミノ酸や核酸ほか)

出展担当

担当者 長尾 友之
TEL 079-436-0318
E-mail nagao@takichem.co.jp



強み・特長・販売等の実績

わが国最初の人造肥料として明治23年(1890年)に骨粉を原料とした過リン酸石灰の製造を開始した肥料メーカーです。創業当時よりリン酸にこだわり、いかに作物へ効果的に効かすか研究を積み重ね、商品開発、技術普及に取り組んでおります。現在はリン酸肥料だけでなく化成肥料、有機化成、液肥、葉面散布剤などを扱う総合肥料メーカーです。今後は国内資源を利用した肥料の開発に取り組みたいと考えています。



イノチオプラントケア株式会社 肥料開発部

基本DATA

所在地 静岡県磐田市前野2251番地

公式サイト <https://www.inochio-plantcare.co.jp/>

主要事業の概要

- ・有機肥料開発・製造・販売
- ・有機農業コンサルティング
- ・SDGsサポート
- ・農業用ドローン・無人車

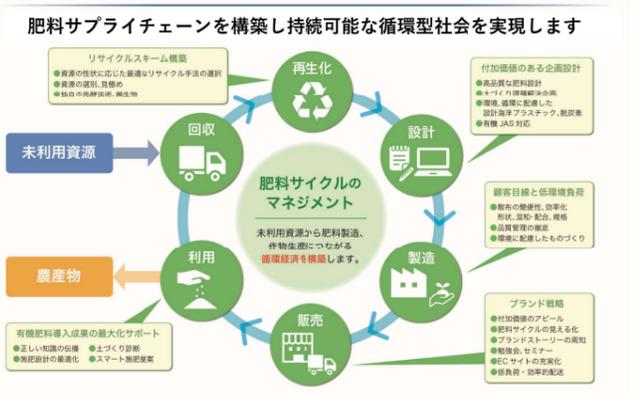
調達を希望する肥料原料

家畜糞堆肥(採卵鶏・ブロイラー), だし粕, 醸造粕, 動植物性残渣, 鶏糞燃焼灰, 木質チップ

出展担当

担当者 佐々木 剛
 TEL 0538-35-6450
 E-mail takeshi.sasaki@inochio.co.jp

イノチオプラントケア株式会社



強み・特長・販売等の実績

イノチオグループは2023年4月優れた有機肥料を開発してきた川合肥料と統合しました。今後はグループの幅広いネットワークと川合肥料で培った発酵技術を生かして有機農業や土づくりを推進し国内の未利用資源に新たな価値を付加し環境再生型農業の実現を目指します。



株式会社垣内

基本DATA

所在地 高知県南国市岡豊町中島391-8

主要事業の概要

畜糞、汚泥堆肥向け造粒機「粒造くんシリーズ」を製造。設計、製造から据付まで対応する産業機械メーカー。

出展担当

担当者 大久保 栄治
 TEL 088-866-2848
 E-mail e_okubo@kk-kakiuchi.co.jp



強み・特長・販売等の実績

「粒造くん」シリーズは連続自動運転、省力化、低温造粒等の特徴とする造粒機で畜産業界他に350台以上の納入実績があります。弊社は造粒テストによるペレットの試作や見学会等のサポートをしており、初めての方にも安心してペレット生産に取り組んでいただける体制を整えています。有用な国内資源として堆肥が見直される中、堆肥ペレット化のニーズは拡大しており、造粒機メーカーとして肥料資源の利用拡大に貢献していきます。



三菱ケミカルアクア・ソリューションズ株式会社

基本DATA

所在地 東京都中央区日本橋本石町1-2-2

公式サイト <https://www.mcas.co.jp/>

主要事業の概要

各種産業分野向け排水処理事業、分離精製事業及び植物工場事業等のシステム提案を行うプラントメーカー

出展担当

担当者 長尾 衛
 TEL 080-8479-1385
 E-mail mamoru.nagao.ma@mcgc.com



強み・特長・販売等の実績

し尿・浄化槽汚泥等を原料とする液肥(消化液)の肥料成分(窒素、カリウム)をUF膜分離と電気透析で濃縮を行い、資源循環型農業の普及を目指した濃縮バイオ液肥の製造に取り組んでいます。当設備には当社グループ製中空糸膜を用いています。この液肥濃縮技術は、農林水産省「みどりの食料システム戦略」において2050年までの目標とされている、化学肥料の使用量の30%低減に貢献できる最適な技術です。



アイケイ商事株式会社

基本DATA

所在地 千葉県香取市虫幡942

公式サイト <https://iksyoji.co.jp/>

主要事業の概要

畜産糞尿の固液分離機の製作、販売。堆肥攪拌機の販売。牛舎、豚舎、鶏舎、堆肥舎の建設。

出展担当

担当者 横田 昌男
 TEL 0478-82-7121
 E-mail iksyoji@blue.ocn.ne.jp



強み・特長・販売等の実績

35年にわたり、畜産生産者との強いパイプを持っており、畜産農家の悩みに精通している。畜舎建設から糞尿処理プラントまで設計、施工実績あり。堆肥攪拌機販売は全国に及び。



三友機器株式会社 環境営業部 中四国出張所

基本DATA

所在地
岡山県倉敷市青江855-3 T-SAISON倉敷102

公式サイト
<https://www.sanyu-kiki.co.jp/>

主要事業の概要

食品製造機械、産業機械、環境機械、プラント設備、搬送装置、省力化設備の設計製作据付・修理・販売

出展担当

担当者 平山 和馬
TEL 090-9973-9672
E-mail chushikoku@sanyu-kiki.co.jp



強み・特長・販売等の実績

有機性廃棄物の再資源化に取組み、密閉式急速発酵堆肥化装置『コンボ富士』シリーズを主要商品として製造・販売し、併せて堆肥製造に於ける脱臭装置・造粒設備・包装設備等総合プランニングメーカーとして多数の実績があります。また食品製造機器も多数取扱っており、畜糞のみならず食品残渣等の再資源化(堆肥化、乾燥化)に於いても実績があります。



前澤工業株式会社

基本DATA

所在地
埼玉県川口仲町5-11

公式サイト
<https://www.maezawa.co.jp/>

主要事業の概要

・上下水プラント・装置・及びメンテナンス
・堆肥化設備販売・据付

出展担当

担当者 有松 成人
TEL 092-771-0381
E-mail naruto_arimatsu@maezawa.co.jp



繰り返し不要で省力化。高温発酵で良質堆肥

堆肥化用通気装置で悪臭の発生も防ぎ、処理量アップ

イージージェットのご紹介

強み・特長・販売等の実績

繰り返し不要な高圧通気型堆肥方式

1. 技術の概要 プロワの50倍の高圧空気を堆肥に送ることで、酸素が均一に内部まで浸透するエアレーション装置です。
2. 技術の特徴 イージージェットの特徴は以下のとおりです。
1) 冬季でも高温発酵 2) 臭気の改善 3) 繰り返し不要
4) 発酵期間短縮 5) メンテが容易
3. 実績～全国66ヶ所、下水汚泥・生ごみ・食品残渣・畜糞等



JA全農・JAグループ

基本DATA

所在地
東京都千代田区大手町1-3-1

公式サイト
<https://www.zennoh.or.jp/>

主要事業の概要

JA全農は農畜産物・生産資材の購販売といった経済事業に取り組んでいます。

提供可能な肥料原料

家畜ふん堆肥(牛), 家畜ふん堆肥(豚), 家畜ふん堆肥(ブロイラー), 家畜ふん堆肥(採卵鶏)

出展担当

担当者 草 明生
TEL 03-6271-8215
E-mail kusa-akio@zennoh.or.jp



強み・特長・販売等の実績

国内肥料メーカーと協力し、家畜排せつ物由来の堆肥、鶏糞燃焼灰、下水由来の再生リンといった国内肥料資源を原料とした肥料製品の開発・普及を進めています。
また、耕畜連携のマッチング促進を目的としたwebサイト「耕×畜なび」を開発・公開し、堆肥の利活用を普及啓発しています。
出展ブースでは、中国・四国地区でのJAグループの取り組み紹介とサンプル展示を行っています。



株式会社天神製作所

基本DATA

所在地
宮崎県都城市都北町7210-2

公式サイト
<https://tenjin-tm.co.jp/>

主要事業の概要

堆肥化プラント(攪拌機、ペレットマシンなど)の設計・施工を手掛け有機性廃棄物の有効利用で社会に貢献

出展担当

担当者 天神 隆
TEL 090-9653-2511
E-mail tenjin.t@tenjin-tm.co.jp



強み・特長・販売等の実績

弊社では、畜産排せつ物や有機性資源を堆肥化させる処理プラントの設計から施工までを手掛けております。主力商品として、TMスクリュウ式発酵攪拌機、TMロータリー式攪拌機、堆肥用ペレットマシン及び関連設備の製造・販売を手掛けている会社です。創業35年にあたる今年までに、毎年全国の畜産農家様や中間処理業者様からのご注文を頂いており、500力以上の設置実績で、多くの皆さまにご利用いただいております。



株式会社フジタ

基本DATA

所在地
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 修養団SYDビル

公式サイト
<https://www.fujita.co.jp/>

主要事業の概要

バイオ炭から製造したプライカーボン®を用いて下水処理場からリンを回収し、肥料や堆肥として販売する。

出展担当

担当者 藤澤 紀子
TEL 080-9097-1939
E-mail noriko.fujisawa@fujita.co.jp



強み・特長・販売等の実績

- 特徴と強み
 - ・未利用バイオマス(を炭化した炭化物)の有効活用
 - ・下水汚泥の脱水ろ液等からのリン回収
 - ・脱炭素・資源循環を実現し、地力を回復させる肥料および堆肥の生産
 - ・「地球を冷やす作物」等のブランディング化支援、循環型まちづくりへの寄与
- トピックス
 - ・R6年6月より福山市で下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト)を開始
 - ・R6年4月に「プライム肥料1号」として肥料登録完了



株式会社TOWING

基本DATA

所在地
愛知県名古屋市千種区不老町1番
国立大学法人東海国立大学機構
名古屋大学インキュベーション施設

公式サイト
<https://towing.co.jp/>

主要事業の概要

バイオ炭への微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする微生物の選択培養技術による高機能バイオ炭の製造

出展担当

担当者 阿部 浩人
TEL 080-4711-3999
E-mail h.abet@towing.co.jp

土と、緑で、未来を彩る。



強み・特長・販売等の実績

バイオ炭への土壌微生物の定着技術と有機肥料分解を得意とする硝化菌叢の選択培養技術の2つのコア技術によりバイオ炭を高機能化した高機能バイオ炭を製造。特徴として微生物の力による土壌酸性度の過剰上昇を抑制、有機肥料の利用効率向上、減化成肥料等による営農収支向上があり、2023年度全国で200箇所以上で導入。農地への炭素貯留と有機栽培の促進を実現し、地球環境にやさしい作物の市場創出を目指します。



日鉄エンジニアリング株式会社

基本DATA

所在地
東京都品川区大崎一丁目5番1号 大崎センタービル

公式サイト
<https://www.eng.nipponsteel.com/>

主要事業の概要

下水処理場向けに下水汚泥の造粒乾燥設備を納入しています。造粒乾燥汚泥の燃料化と肥料化のハイブリッド利用を推進する取り組みを行っています。

出展担当

担当者 汚泥資源化営業室 中本 真
TEL 070-1007-8764
E-mail nakamoto.shin.g5p@eng.nipponsteel.com



強み・特長・販売等の実績

当社の造粒乾燥設備で製造された肥料は、
①1~5mmの粒径であるため、機械散布や配合肥料に適した形状
②低含水率(10%以下)であるため、長期保管が可能
という特徴がございます。
納入した施設において、複数の自治体様で菌体りん酸肥料として利用予定です。



神戸市

基本DATA

所在地
兵庫県神戸市中央区御幸通6-1-12

公式サイト
<https://www.city.kobe.lg.jp/>

主要事業の概要

人口100万人以上の大都市の中では1位、近畿圏でも市町村別で5位の農業産出額を誇っています。

出展担当

担当者 佐藤 大輔
TEL 078-984-0369
E-mail nouseikeikakuka@office.city.kobe.lg.jp



強み・特長・販売等の実績

市内の下水処理場において、下水に含まれるリンを回収し、これを「こうべ再生リン」として肥料原料として供給しています。肥料製造事業者がこれをもとに「こうべハーベスト」肥料を製造し、市内農業者に販売しています。市としては、市民、農業者に向けて、この取り組みの意義を発信し、地域資源循環の取り組みを広げようとしています。



公益社団法人 日本下水道協会

基本DATA

所在地

東京都千代田区内神田2-10-12
内神田すいすいビル 5~8階

公式サイト

日本下水道協会 <https://www.jswa.jp/>
日本下水道協会GX <https://www.jswa.jp/gx/>



主要事業の概要

日本下水道協会は、「下水道事業を主体的に実施する地方公共団体の事業支援」、「下水道事業を支える民間企業の事業支援」、「官民連携の推進」等に関する事業を実施しています。

強み・特長・販売等の実績

日本下水道協会では、3つの役割(シンクタンク、スポークスマン、ナレッジセンター)を踏まえ、地方公共団体及び民間企業等に対する事業支援並びに、下水道事業を促進すると共に、これらをさらに進化・成熟化させることにより、持続可能な社会の構築に貢献します。下水道GX促進調査専門委員会を令和4年度設置し、地方公共団体向けの脱炭素検討支援方策や、下水汚泥の肥料利用に向けた検討などの支援を実施しています。

出展担当

担当者 前田・青柳・水井
TEL 03-6206-0369
E-mail shishin@ngsk.or.jp



一般財団法人 畜産環境整備機構

基本DATA

所在地

東京都港区虎の門5-12-1ワイコービル3F

公式サイト

<https://www.leio.or.jp/>



主要事業の概要

家畜ふん尿の低コストで確実な処理・利用技術の開発、環境保全型畜産経営技術や総合的飼養管理技術の体系化

強み・特長・販売等の実績

- ・家畜ふんの堆肥化施設設計マニュアルの出版
- ・家畜ふん堆肥を用いた混合堆肥複合肥料に関するマニュアルの出版
- ・牛・豚・鶏の畜種別の造粒堆肥の混合利用に関するマニュアルの出版
- ・高肥料成分ペレット堆肥の調製と安定貯蔵技術に関するマニュアルの出版
- ・堆肥分析(有料)

出展担当

担当者 羽賀 清典
TEL 03-3459-6300
E-mail haga@leio.or.jp





CONSULTATION DESK

Fertilizer

相談窓口

ブース
No. 29

下水汚泥関係

公益社団法人 日本下水道協会

受付相談内容等

- ・下水汚泥由来肥料の利用状況
- ・下水道資源を活用して栽培した作物
- ・下水汚泥資源の肥料利用の拡大に向けた検討
- ・下水汚泥の肥料利用促進計画の実施に向け、検討内容を具体化するための項目
- ・下水汚泥の肥料利用についての先進事例
- ・下水汚泥肥料の重金属含有量の調査結果

ブース
No. 30

畜産関係

一般財団法人 畜産環境整備機構

受付相談内容等

家畜排せつ物の堆肥化について、以下のご相談を受け付けます。

- ・堆肥化の好気性発酵条件に関する相談
- ・堆肥化施設の設計に関する相談
- ・堆肥の成分・品質に関する相談
- ・堆肥の利用に関する相談
- ・堆肥のペレット化についての相談
- ・混合堆肥複合肥料などの施肥設計に関する相談
- ・堆肥化に伴う悪臭防止対策についての相談

ブース
No. 31

バイオマス関係

一般社団法人 日本有機資源協会

受付相談内容等

バイオ液肥（メタン発酵消化液）の利用拡大にかかる相談を承ります。

- ・バイオ液肥の製造、メタン発酵システム全般
- ・バイオ液肥の成分・特性
- ・バイオ液肥の施用方法（時期、場所、運搬・散布車両、散布装置等）
- ・バイオ液肥を固液分離した固分の堆肥または再生敷料としての利用
- ・地域でバイオ液肥を活用するための計画づくり

ブース
No. 32

肥料販売事業者関係

一般社団法人 全国肥料商連合会

受付相談内容等

国内資源由来肥料の利用拡大に係る製品開発、流通促進、普及活動に対する各段階における事業推進のための相談を受け付けます。

当日は東京農大後藤逸男名誉教授と、対応させていただきます。

ブース
No. 33

その他

中国四国農政局

受付相談内容等

中国四国地域における国内肥料資源の利用拡大に向けた関連情報の提供等を行います。

- ・肥料登録手続き等に関する情報、相談。
- ・みどりの食料システム戦略関連情報。
- ・農業集落排水施設の汚泥資源循環の取組。
- ・バイオ液肥関係情報。
- ・堆肥活用事例。



国内肥料資源推進ロゴマークについて

農林水産省では、令和5年2月に「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会（以下「全国推進協議会」という。）」を設置し、この全国推進協議会の取組の一環として、令和5年6月に「国内肥料資源の利用拡大プロジェクト」を立ち上げるなど、国内の肥料関係者間のマッチング機会の提供、先進事例の横展開・関連情報の発信等、全国各地における国内資源由来肥料の利用拡大に向けた種々の取組を行っています。

この度、国内肥料資源の利用拡大に関する取組を更に推進するため、各会員のHP等への掲載など広報活動への利用や、国内資源由来肥料に添付可能な「国内肥料資源推進ロゴマーク」を作成いたしました。是非、様々な用途でご利用ください。

国内肥料資源推進ロゴマーク



利用例



ロゴマークの利用方法について

本ロゴマークの利用を希望する会員の方は、下記URL先に掲載の「国内肥料資源推進ロゴマーク利用規程」等をご覧ください、利用申請書等必要書類を下記提出先までお送りください。

会員登録をされていない方は、次ページ掲載の「国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について」をご確認の上、会員登録をお願いいたします。

(国内肥料資源の利用拡大プロジェクト 3. 国内肥料資源推進ロゴマークの作成)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zenkokukyougikai/project.html

(担当者・お問合せ先・提出先)

農林水産省農産局技術普及課 国内肥料資源推進ロゴマーク担当

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL: 03-6744-2182、E-mail: kokunai_shigen@maff.go.jp

国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会について

趣旨

農業生産に必要な不可欠な肥料については、その原料の多くを海外に依存していることから、国際市況や原料産出国の輸出に係る動向の影響を強く受け易い状況となっている。

こうした中、農業生産を持続可能なものにするためには、堆肥や下水など肥料成分を含有する国内資源の肥料利用を拡大し、輸入原料に過度に依存した肥料利用からの転換を進めていく必要がある。

このため、国内資源の肥料利用の拡大に向け、関係団体・関係事業者の取組方針等を共有するほか、関係事業者間のマッチング等を進めることなどにより、原料供給から肥料製造、肥料利用まで連携した取組を各地で創出していくことを支援する。

役割・主な活動内容

- I 広域的な連携の取組のサポート** 事業者間のマッチング機会（国内資源利用体制の構築）の場を提供し、新たな連携づくりをサポートします。
- II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進** 先行事例等を基に、国内資源由来肥料の導入メリットや、生産現場での導入に当たって留意すべき事項等を取りまとめ、生産現場における国内資源の肥料利用の拡大に向けた取組を推進します。
- III 先進事例の横展開・関連情報の提供** 農水省HPにおいて、関連施策情報のほか、会員からの情報を随時受け付け、多様な関係者による取組に関する情報や知見をタイムリーに発信します。

出展：農林水産省 (https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/zennkokusuishin.html)

会員登録について(随時受付中)

農林水産省では、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会の設立趣旨に賛同する会員を募集しています。下記の各号に該当する者であって、会員となることを希望される場合は、下記URLより会員登録を行ってください。

- (ア) 全国推進協議会の設立趣旨に賛同し、全国推進協議会の活動に協力すること。
- (イ) 会員相互で提供情報を共有することに同意していること。
- (ウ) 反社会的勢力に該当しないこと及び反社会的勢力と関わりを持たないこと。

https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/nousan/sizai/member_registration.html